

ケンブリッジ大学 名誉詩学教授

ケンブリッジ大学 ゴンヴィル&キーズ カレッジ終身フェロウ

ジェレミー プリン教授

公開講演 題名： ワーズワスと「自然」

同教授は英文学の泰斗であるのみならず、特に英詩において現代英国詩壇における最高峰の地位にある。「サンデー タイムズ」紙は「英国で生存する最も偉大な詩人」と評し、英国の各時代における最も優れた詩人に与えられる桂冠詩人の称号を得た 20 世紀後半の詩人、テッド ヒューズにも匹敵すると評し、さらには英国を代表する「タイムズ紙・文芸付録」はプリン教授に関する大々の記事を載せ、「1960 年代に於けるプリンの詩は 1660 年度のミルトンの詩同様の野心的知性のもの」と論評する。

その詩は、国際的な名声によって英国国内、米国、カナダ、オーストラリアの英語圏はもとより、独、仏、伊という各国語に翻訳される一方、アジアに於いて中国語にも翻訳がなされ、各国での招聘講演をなしている。今回の来日もその一環である。

プリン教授は語学者としても最高の権威であり、ラテン語を初め、独、仏、伊 各国語、古英語、古アイスランド語のヨーロッパ諸言語または中国語にも精通し、自ら漢詩をも詩作している。

詩集は、1962 年度 *Force of Circumstance and Other Poems* から、2011 年の *Kazoo Dreamboats* まで 48 集、英文学（散文）論 75 編、批評論 174 編 等、膨大な業績がある。2013 年現在、新たな業績がある。

日時 2013 年 3 月 30 日（土）

午後 2 時 開演

午後 1 時 30 分 開場

場所 福岡女学院大学 421 教室（4 号館）

住所 〒811-1313

福岡市南区日佐 3-42-1

福岡女学院大学 総務課

TEL 092-575-2971（代表：大学総務課）